

令和7年4月10日
〔 外 務 省 〕
〔 財 務 省 〕
〔 経 済 産 業 省 〕

スーダンにおけるダルフル和平阻害関与者等に対する
資産凍結等の措置の対象者の追加について

我が国はこれまで、国際連合安全保障理事会決議第1591号に基づき、同理事会制裁委員会（以下「制裁委員会」という。）により指定されたスーダンにおけるダルフル和平阻害関与者等に対し資産凍結等の措置を講じてきたが、今般、制裁委員会が2個人を追加指定したことに伴い、当該者に対する資産凍結等の措置を講ずることとする。

（1）措置の内容

外務省告示（4月11日公布）によりスーダンにおけるダルフル和平阻害関与者等として指定される者に対する外国為替及び外国貿易法に基づく次の措置を4月11日から実施する。

i）支払規制

外務省告示により指定される者に対する支払等を許可制とする。

ii）資本取引規制

外務省告示により指定される者との間の資本取引（預金契約、信託契約及び金銭の貸付契約）等を許可制とする。

（2）対象者

別添参照

（注）今回の措置により、当該措置の対象となるスーダンにおけるダルフル和平阻害関与者等は、合計5個人となる。

連絡・問い合わせ先

外務省中東アフリカ局アフリカ部アフリカ第二課
財務省国際局調査課対外取引管理室
経済産業省貿易経済安全保障局貿易管理部貿易管理課

TEL 03-5501-8000 内線 3101
TEL 03-3581-4111 内線 6456
TEL 03-3501-1511 内線 3241

(別添)

○追加されるスーダンにおけるダルフル和平阻害関与者等

【個人】

5. アブデル・ラフマーン・ジュマ・バラカッラー

Abdel Rahman Juma Barkalla

(肩書) 即応支援部隊(RSF)少将・西ダルフル司令官

(生年月日) 1969年1月1日

(出生地) 東ダルフルのバール・エララブ(Bahr Elarab)

(国籍) スーダン

(旅券番号) P07834700

(身分登録番号) スーダン番号21052659309

(住所) 不明

(リスト掲載日) 2024年11月8日

(その他の情報) インターポール・国連安全保障理事会特別手配ウェブラック :

[https://www.interpol.int/en/How-we-work/Notices/View-UN-Notices-](https://www.interpol.int/en/How-we-work/Notices/View-UN-Notices-Individuals#2024-78021)

[Individuals#2024-78021](https://www.interpol.int/en/How-we-work/Notices/View-UN-Notices-Individuals#2024-78021)

(指定の根拠) アブデル・ラフマーン・ジュマ・バラカッラー(RSF少将・西ダルフル司令官)は、暴力行為や人権侵害を含め、ダルフルの平和、安全、安定を脅かす行動や政策に関与したため、指定される。ダルフルにおけるRSFの攻撃は、激しい戦闘、人道的アクセスの欠如、市民や人権活動家を標的とする暴力により、何十万人もの市民を危険にさらしてきた。2023年5月及び6月、西ダルフルのエル・ジュネイナでは、市民社会の代表が、RSFとその同盟民兵による標的を絞った脅迫と殺害に直面した。2023年8月4日、南ダルフルのニヤラで、RSFの制服を着た武装集団が人権活動家で弁護士のアフメド・モハメッド・アブドラとその同僚のアダム・オメルを拉致、殺害した。2023年6月14日に殺害された西ダルフル州知事のカミス・アバカールが最後に目撃されたのはバラカッラーと一緒にいた(専門家パネル報告S/2024/65パラ71参照。)。ソーシャルメディア上の動画では、アバカールがRSFの兵士によって建物に押し込められる様子が映し出され、その数時間後には、アバカールの遺体とその周りで喜ぶRSFの制服を着た兵士たちを映した2つ目の動画が公開された。2023年5月から11月にかけて、RSFとその同盟民兵は、西ダルフルのエル・ジュネイナとアルダマタの町で、少なくとも10回の市民に対する攻撃を行い、数千人を殺害し、13か所以上の集団墓地に埋めた。また、これらの攻撃の最中に女性や女兒が強姦され、性的虐待を受けたと報告されている。

6. オスマン・ムハンマド・ハーミド・ムハンマド

Osman Mohamed Hamid Mohamed

(肩書) R S F 少将・作戦部長

(生年月日) 1966年1月1日

(出生地) 南ダルフールのカジカリ (Kadiqali)

(国籍) スーダン

(旅券番号) 不明

(身分登録番号) スーダン番号 11540384888

(住所) 不明

(リスト掲載日) 2024年11月8日

(その他の情報) インターポール・国連安全保障理事会特別手配ウェブリンク：

<https://www.interpol.int/en/How-we-work/Notices/View-UN-Notices-Individuals#2024-78033>

(指定の根拠) オスマン・ムハンマド・ハーミド・ムハンマド (R S F 少将・作戦部長) は、暴力行為や人権侵害を含め、ダルフールの平和、安全、安定を脅かす行動や政策に関与したため、指定される。彼は大きな勝利の後、R S F を代表して声明を発表しており、R S F の作戦計画で重要な役割を担っている。ダルフールにおける R S F の攻撃は、激しい戦闘、人道的アクセスの欠如、市民や人権活動家を標的とする暴力により、何十万人もの市民を危険にさらしてきた。2023年5月及び6月、西ダルフールのエル・ジュネイナでは、市民社会の代表が、R S F とその同盟民兵による標的を絞った脅迫と殺害に直面した。2023年8月4日、南ダルフールのニヤラで、R S F の制服を着た武装集団が人権活動家で弁護士のアフメド・モハメッド・アブドラとその同僚のアダム・オメルを拉致、殺害した。2023年6月14日、西ダルフール州知事のカミス・アバカールは、R S F の兵士に拘束された後、殺害された。ソーシャルメディア上の動画では、アバカールが R S F の兵士によって建物に押し込められる様子が映し出され、その数時間後には、アバカールの遺体とその周りで喜ぶ R S F の制服を着た兵士たちを映した2つ目の動画が公開された。2023年5月から11月にかけて、R S F とその同盟民兵は、西ダルフールのエル・ジュネイナとアルダマタの町で、少なくとも10回の市民に対する攻撃を行い、数千人を殺害し、13か所以上の集団墓地に埋めた。また、これらの攻撃の最中に女性や女兒が強姦され、性的虐待を受けたと報告されている。